

Lesson 7 Incorporating First Blues Lick

Lesson 7 ブルースリック#1 の適用

今回は、これまでに学んできた3つのコードや(Lesson 5 で学んだ)ブルースリック#1、そして(Lesson 6 で学んだ)ベースラインなどを織り交ぜて12小節のブルースをやってみよう。

-playing(0:24)-

【注記】

- ・押弦するポイントについて Robben は様々な言い方をしていますが、ここでは「5 弦 3 フレット C」「6 弦開放 E」などの表記に統一します。
- ・翻訳モノにありがちな読み難さの一因となっている「直訳」を排除した結果、Robben の実際の言葉とは若干違った表現になっている箇所がありますが、読者にとってのストレスのない自然な理解を促すためのものであり、Robben が言わんとしていることはそのままに、大局を損なうことのない翻訳を心がけました。
- ・モードの解説において「○○スケール」と「○○モード」の言葉の使い分けはせず、Robben の言に最大限忠実に訳しながらも、より理解をしやすいように、柔軟にそれぞれを言い換えて訳しているケースもあります。 翻訳 山岸敦